

ASK ニュース

Vol.0256

2017年6月12日(月)

担当：MS事業部 太田

ASKコンサルティング株式会社

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

<http://www.ask-consult.co.jp/>

ソーシャルレンディング

はじめに

ソーシャルレンディングは投資型クラウドファンディングと呼ばれ、新たな投資方法・資金調達方法として注目を集めています。新しいシステムですので、是非一度内容を確認してみましょう。

ソーシャルレンディングとは

ソーシャルレンディングとは、ネット上で「お金を借りたい人」と「お金を貸したい人」を結びつけるサービスです。銀行という仲介業者を排除した預金と融資と考えると分かりやすいかもしれません。

投資家側のメリット・デメリット

・メリット

- ①5%や10%といった高利回りの案件が多い
- ②少額投資が可能で、分散投資が出来る。
- ③1ヶ月の融資などの短期間の案件もある。

投資家側としては投資先の種類も豊富で、何よりも高利回りというメリットがあります。

・デメリット

- ①元本保証ではない
- ②投資先の運用について指図出来ない
- ③原則途中解約は出来ない

一番のリスクは貸倒れの可能性がある事です。最近では不動産などの担保を付けた案件も増え

ていますので、リスクが気になる方はそのような案件を選ぶといいかもしれません。

借手側のメリット

- ①銀行の融資基準を満たせなくても借入可能
- ②審査期間が短い

一般的に企業の借入先と言えば銀行ですが、利益率が高くても起業して間もない会社等は銀行の融資基準を満たせずに、融資を受ける事が難しくなります。そのような会社でも借入する事が出来るのが一番のメリットです。もう一つの大きなメリットとして、融資までの審査期間が短い事があげられます。銀行の場合、融資審査は通常1~2ヶ月程度かかりますが、ソーシャルレンディングは数日で融資実行が可能になっています。

最近では長期資金は銀行、短期資金はソーシャルレンディング、という流れが徐々に浸透してきているようです。

おわりに

インターネットの発達とともに生産者が直接消費者に商品を販売するビジネスが増えてきました。生産者にも消費者にもメリットがあるので、この流れが止まる事はないでしょう。

今後は預金も融資もソーシャルレンディングのようなサービスが主流になっていくのかもしれない。